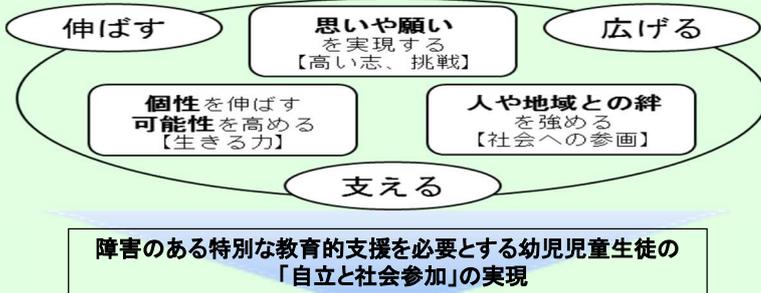


令和4年度 山口県の特別支援教育

特別支援教育の充実・発展に向けて～「山口県特別支援教育推進計画」

山口県の教育目標
「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」

「伸ばし」、「支え」、「広がる」特別支援教育の推進



共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築

「山口県特別支援教育推進計画」
(平成30年度～令和4年度)



<5つの柱（施策の柱）>

- 総合支援学校における教育の充実
- 高等学校等における特別支援教育の充実
- 小・中学校における特別支援教育の充実
- 早期からの切れ目ない支援体制の充実
- 特別支援教育を推進する体制の充実

令和4年度の主な取組



1 総合支援学校における教育の充実

- 個別最適な学びの実現や社会体験活動の一層の充実に向けたオリジナルVR動画の作成と活用
 - 自閉症や二次的な障害等により、行動面等で著しい困難を示す児童生徒への指導・支援に関する事例の蓄積及び事例集の活用による障害特性の理解と指導力の向上
 - 医療的ケアが必要な児童生徒の校内外における安全な学習環境の整備
 - 就業実践科を中心とした職業教育、進路指導の充実
- ※就業実践科設置校：田布施総合支援学校、山口南総合支援学校、宇部総合支援学校、下関総合支援学校
- 学習意欲や自己有用感を高める「きらめき検定」（山口県特別支援学校技能検定）の推進

2 高等学校等における特別支援教育の充実

- 全校体制による障害特性等に応じた適切な指導や支援、合理的配慮の適切な提供方法等に関する、管理職研修会や校内コーディネーター研修会等の充実
- 通級による指導を必要とする全ての高等学校等で対応できるよう、地域の拠点となる7支部7校の高等学校に特別支援教育推進教員を配置
- 中学校との連携強化・情報の引継ぎによる切れ目ない支援体制の充実

3 小・中学校における特別支援教育の充実

- ふれあい教育センターとの連携による校内コーディネーター研修会用研修パッケージの作成と活用
- 「個別の教育支援計画」を活用した、進学先等への確実な引継ぎの実施
- 市町教育委員会との連携による特別支援学級・通級による指導の中核的な役割を果たす教員の育成

4 早期からの切れ目ない支援体制の充実

- 総合支援学校と市町教育委員会、医療、保健、福祉、労働等が連携した早期からの支援体制の充実
- 市町教育委員会との連携による就学・進学時の指導・支援の確実な引継ぎ

5 特別支援教育を推進する体制の充実

- 直接的な交流とICTを活用したオンライン交流を組み合わせた交流及び共同学習の充実
 - 「協育サポーター」の参画を得た地域との交流・連携による地域の障害及び障害者への理解の促進
- ※協育サポーター：学校と地域をつなぐ役割を担う地域人材
- 専門性の高い教員による授業研究や、多様な障害に対応する総合的な専門性の向上を図る研修会の実施
 - 教育と福祉の連携による発達障害支援トレーニングセミナーの実施

特別支援教育に関する知識を深め、実践力を高めましょう～先生方に求められる専門性（例）

特別支援教育を受ける児童生徒の増加への対応や、インクルーシブ教育システムの理念の構築による共生社会の実現のため、特別支援教育を担う教員の確保や専門性のさらなる向上が求められています。

すべての教師

- ・障害の特性等に関する理解と指導方法を工夫できる力
- ・個別の教育支援計画・個別の指導計画などの特別支援教育に関する基礎的な知識
- ・合理的配慮に対する理解
- ・障害による学習上又は生活上の困難さを本人の立場に立って捉え、必要な支援内容を一緒に考えていく経験や態度
- ・発達障害等の特性等を踏まえた学級経営・授業づくり
- ・個に応じた分かりやすい指導内容や指導方法の工夫
- ・専門的な助言又は援助を要請するなど、主体的に問題を解決していくことができる資質や能力



特別支援学級、通級による指導を担当する教師

- ・特別な教育課程の編成方法
- ・個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成方法
- ・障害の特性等に応じた指導方法
- ・自立活動を実践する力
- ・障害のある児童生徒の保護者への支援の方法
- ・関係者間との連携の方法
- ・特別支援学級において各教科等での目標が異なる児童生徒を同時に指導する実践力



県教委主催の研修会、やまぐち総合教育支援センターの研修講座、特別支援学校教諭免許状取得に向けた免許法認定講習等に参加したり、県教委作成の研修用テキスト等を活用したりするなどして、専門性の向上につなげましょう。



研修用テキストQRコード

特別支援学校の教師

- ・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を十分把握し、各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能
- ・学校内外の専門家等とも連携しながら専門的な知見を活用して指導に当たる能力
- ・複数の障害が重複している児童生徒への対応
- ・小中学校等の各教科等の授業における障害のある児童生徒の「困難さ」に対する「指導上の工夫の意図」を理解し、個に応じた様々な「手立て」を検討し、授業の助言・援助に当たっていく専門性
- ・自閉症や知的障害に係る専門性

※中央教育審議会「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して（答申）」「新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告」から抜粋・整理

ふれあい教育センター（やまぐち総合教育支援センター内）

ふれあい教育センターは、発達に不安や心配のある子どもの家庭教育や就学、各学校の特別支援教育に関する相談や研修の充実を図るとともに、指導・支援に有用な情報を発信します。

相談支援 ○電話・ファックス・メール相談 ○来所相談
○要請相談

研修支援 ○研修講座 ○サテライト研修

理解啓発・情報提供 ○ウェブページによる情報発信

インクルポケット 検索

どうしたらいいのかな？

そんな先生方に、「インクルポケット」！子どもの状況に応じた指導・支援の手立てを提案します！

学年相応の課題を解くことが難しい

ペアやグループでの活動が難しい

お手持ちのスマホ・タブレット端末等から、気軽にアクセス！

<https://shien.ysn21.jp/joho/cgi-bin/wp-incl/>

県内の特別支援学校及びセンター等設置校

学校名	設置するセンター	電話番号	学校名	設置するセンター	電話番号
岩国総合支援学校	★	0827-43-4331	宇部総合支援学校	★	0836-41-4036
田布施総合支援学校	★	0820-52-3572	下関南総合支援学校	■ ▲ ●	083-232-1431
周南総合支援学校	■ ▲ ●	0834-29-1331	下関総合支援学校	★	083-258-3033
徳山総合支援学校	★	0834-25-5378	豊浦総合支援学校	■ ●	083-772-1331
防府総合支援学校	■ ●	0835-22-6108	萩総合支援学校	★	0838-25-7280
山口南総合支援学校	■ ▲ ●	083-986-2007	山口大学教育学部 附属特別支援学校		083-933-5480
山口総合支援学校	★	083-934-4811			

★：特別支援教育センター ■：視覚障害教育センター
▲：聴覚障害教育センター ●：地域支援室

近くのセンターまで、気軽にご相談ください！



小・中学校サブセンター設置校

学校名	電話番号	学校名	電話番号
岩国市立麻里布小学校	0827-21-7222	宇部市立岬小学校	0836-31-1260
岩国市立東小学校	0827-21-2611	宇部市立神原中学校	0836-31-1784
柳井市立柳井小学校	0820-23-1830	美祢市立大嶺小学校	0837-52-0547
光市立光井小学校	0833-72-0001	山陽小野田市立小野田小学校	0836-83-2066
下松市立下松小学校	0833-41-0062	下関市立名陵小学校	083-223-1335
周南市立德山小学校	0834-22-8800	下関市立日新中学校	083-223-7259
山口市立小郡小学校	083-973-0408	萩市立明倫小学校	0838-22-5416
山口市立白石中学校	083-922-0387	長門市立仙崎小学校	0837-26-0144
防府市立佐波小学校	0835-21-3799		

やまぐち総合教育支援センター内「ふれあい教育センター」
〒754-0893 山口市大字秋穂二島1062
TEL 083-987-1246 FAX 083-987-1259
Email fureai@g.ysn21.jp

山口県教育庁特別支援教育推進室
〒753-8501 山口市滝町1-1
TEL 083-933-4615 FAX 083-933-4619
Email a503001@pref.yamaguchi.lg.jp
URL <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/181>

○ 小・中学校サブセンター設置校は、特別支援教育センターと連携し、地域支援を行う小・中学校です。
○ 特別支援教育センター、視覚障害教育センター、聴覚障害教育センター、地域支援室及び小・中学校サブセンターに地域コーディネーターを配置しています。